

口はレオメーター！

流動学者はものの性質を見るためにレオメーターという機械を使うけど、実はもう私たちにはレオメーターをもっているよ。それは、口！
くつしたり、しつたりしてたり、ネットしたり、かみごたえのあつたりするいろんな食べ物からアイディアをもらって、流動学者がレオメーターを使つて何をするか漫画にしました。おうちでも試せよ！



提供：アメリカ流動学学会の
流動学ベンチャーファンド
資金

もっと流動学について知るためににはこのQRコードを読み込んでね。このコミックは次の言語でも読めるよ：

English • Español
Espanol • فارسی
العربية • Français

他の言語でも！



口はレオメーター
キャラベル ロブ、マーテイン キャロライン
訳：服部 優菜

しゃっかん
食 感



流動学学会として私たちの教育コンサルタントであるラッセル
ヴィクトリアとブリセッリケルシーに感謝を込めて。

以下の最新の研究に基づく：

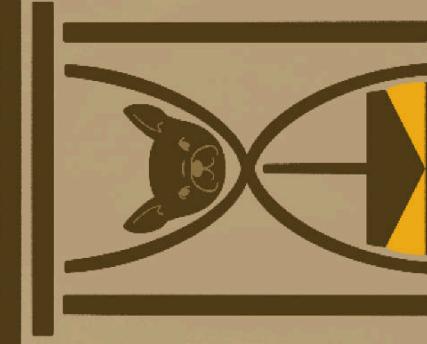
Crystal Owensによる

On Oreology, the fracture and flow of “milk’s favorite cookie®” (2022)

Arnold Mathijssenによる

Culinary fluid mechanics and other currents in food science (2023)

π&vita



π&vita

用語集は本の後ろにあります。

もっと流動学について知りたい人はこちらをどうぞ：ねこの流動学
rheologycomics.github.io/comic1-japanese

2024年

v1.0

おもてなしありがとうございます！



流動学（英語でレオロジー）：もの
がどう流れかを調べる学問（特に固
体と液体のあいだにある物体）

レオメーター：いろんなものの流動
性を調べるために、科学者とエンジ
ニアが使う機械

平行板レオメーター：2枚の板が調
べたいものをはさんで、ツイストす
る。ジエルと泡に向いている（例：
プリン、シャンプー）

同心円筒レオメーター：カップの
なかで円筒が回って、ものの薄い膜
をつくる。泣ぎやすくて、ぬりやす
い物に向いている（例：牛乳、ペイ
ント）

共軸円筒レオメーター：ブレードが
溝のあるカップの中で回る。どうど
ろで油っぽい物に向いている
(例：濃厚なピーナッツバター、
セメントのようにドロドロしたもの)

せん断応力：ツイストする力や、
ものの表面になぞってかける力の
こと

せん断速度：レオメーターに入れた
ように、どれくらいの速さでものが
わかるか（ツイストのはやさ）

垂直抗力：表面から跳ね返ってくる
力。レオメーターでは、せん断応力
がツイスト、垂直抗力はものが板を
押す力

用語集

泡（フォーム）：空気の泡がたくさん含まれてふわふわしているもの

（例：パン、メレンゲ、ムース、マッシュマロウ）

ジエル：液体がふくまれていてぶる
ぶるしているものの（例：プリン、蜜
芋、調理されたパスタ）

エマルジョン：ひとつつの液体でき
た泡がほかの液体にふくまれてい
て、もつと固体のようにしたりす
るもの（例：ドレッシング、マヨネ
ーズ）

レオベクサー：応力によって一時的
に擴くなったり伸びたりする液体
(例：パンケーキの生地、ホイップ
クリーム)

**降伏応力流体、またはビンガム塑性
体**：大きな応力がかかつて流れれるま
で固体（例：カレーペースト、チョ
コレートプレッド、ねりごま、
ピーナッツバター）

粘性：どれくらいドロっとしている
か。流れには、どれくらいの応力
が必要か。

弹性：どれくらいバネのように振る
舞うか。応力をかけたあとに、どれ
くらい元のたちに戻るか。

粘弹性：粘性と弹性が混ざった物
質。つづらは、短い時間で弹性、長い時
間で粘性

自分の口で試してみよう！何について調べる？

今日の夜ご飯で、レオメーターになってつもりで

考えてみよう：

塑性： 割れるまでに、どれくらいかたちがかかる？
一緒にくっつく？

粘力： スpoonからするのは簡単？

固さ： 齒で割るのにどれくらいの力がいる？

弹性： 噛んでるあるいは、もとのかたちに戻る？

噛みごたえ： 何回噛まなきゃいけない？

つぶつぶさ： たくさんの小さい粒からできている？

くつきやすさ： 口にくついた時、それを取るのに

どれくらいの力が必要？

しつとりさ：

つばが取られて、

ぱさぱさに感じる？

それともジューシー？

コーティング：

油とかみたいに、

コーティングされてる感じがする？

どうして赤ちゃんはいろんなものを口に持っていくのかな？

大人は手と目を使って身の回りのことを理解するけど、赤ちゃんはどう…



私たちの口は、食べ物の構造や質感を教えてくれる道具なんだ。口は食べ物の流動性を調べて、その食べ物を飲み込んで安全かどうか教えてくれるんだ。

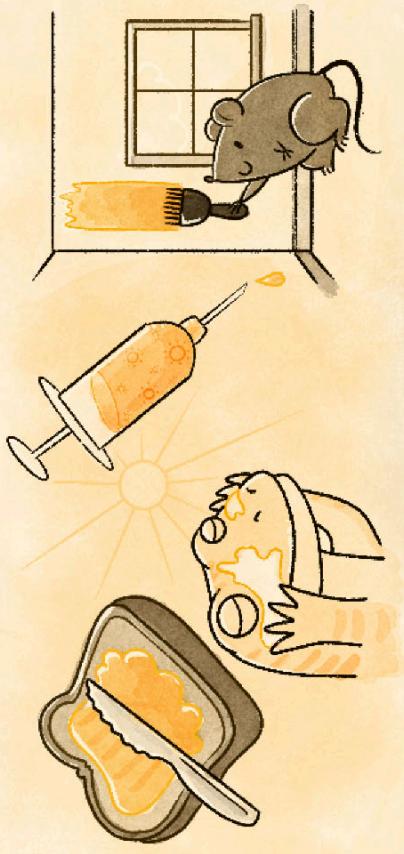
けど、いつでも物を口にするのは窒息の可能性もあるし、だめ。

レオメーターという機械を使つていろんな物を調べることができるよ。



科学者とエンジニアはレオメーターという機械を使って物がどう流れれるかを調べるよ。

レオメーターを使えば、ジャムをトーストに塗ったり、日焼け止めを顔に塗ったり、ワクチンを注射器に入れたり、象をペイントするときとかに何が起きているのか知ることができます。



科学者とエンジニアはこれら的情報を使つて、ペイントなどの塗物をもっとと良くできないか考えるんだ。じゃないと…。



こんな複雑な食感をレオメーターで調べるには、たくさんのお手本が必要なんだ。
よく行われているテストは：

ぬる時としのぼる時
どうなる？



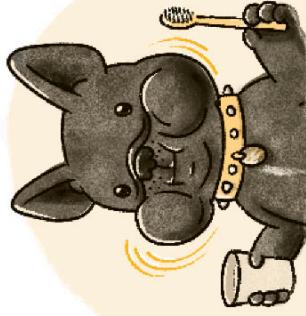
回転テストで粘性を調べる
せん断応力や
せん断速度をはかる

こわれる前に
どれくらひ引っ張れる？



伸長テストで弾性を調べる

時間による変化は？



振動テストで弾粘性を調べる
小さいクチュクチュ（小さい角度）
と大きいクチュクチュ（大きい角度）

圧力を
かけてくっつけられる？



パイプ流テストでチューブ
の中の流れを調べる

口はこんなにすごいレオメーターだから、今までいろんなシェフが流動性とくちごたえについてためして、楽しくて複雑な食べ物を作ってきたんだ！

レオメーターにはいろいろな種類があって、それぞれ違う物を調べることができます。
例えば：



カレーペーストは降伏応力流体
ある程度の力をかけるまで固体

そして最近は、食品流動学者が
レオメーターを使って、
わたしたちが好きな食べ物に
そっくりな新しい食品を作ってるんだ。



口は、食感を確認して、これ全部を同時にすることができる。



しかも、口はレオメーター
にとっても難しいくちあたりと
小さな食べ物の変化も気づく
ことができるんだ。

からだ 対 機械

～クッキーサンドを繕しむ戦～
ラウンド1 ツイスト

クッキーをツイストしてクリームから取ってください！
どれくらいの強さ&はやはさでツイストするべき？完璧に
ツイストして、クリームを分けることができる？



手も平行板レオメーターも、
ツイストの強さ（せん断応力）と
はやはさ（せん断速度）の両方を
調整できる。

ふたりとも、クリームが動きはじめで
クッキーがツイストし始めてることがわかるよ。

それぞれのやり方
(違ったせん断応力、せん断速度、
温度) はクリームの
流れとわかれ方をかえるんだ。
もしここでのやり方がわかつてたら、
ツイストでクリームの流動性を
理解することができる！

同点

歯みみ合戦

クッキーを噛んで食べるとき、クッキー
がこなごなになってクリーム状になっ
てまったく新しい物体になるけど、口は
その間どんなんちいさな変化にも気づく。
その新しい物体を飲み込んで大丈夫
なのか、わたしたちの歯と舌はすばやく
いろんなテストをするよ。

平行板レオメーターは、跳ねかえつてくる垂直抗力をみることに
よって噛んでるときの情報を集める。



でも、たくさんテストが同時にで
きる新しいレオメーターを誰かが開
発するまで、私たちの口ができるこ
とと同じことをするには、いろんな
種類の違うレオメーターを使う必要
があるんだ。

○の勝ち！